

子育ての不安 Q&A

大丈夫よ。

～お母さん、どんな子育てが したいですか？～

教育コーディネーター：中西美沙子先生



それでは、どうすれば不安から少しでも
解消されるのですか。

A

悩みの中に孤立しないことが大切。少しの時間でもいいから夫に子育てに参加してもらい、「子育てを共有」することや、自分の親などから情報をとることが大事です。そのような環境を選ぶのが難しい方は、できるだけ身近に、子育て中のお母さん、あるいは先輩を探す。そして日常的に仲良くする。マッシュコン生活や転勤族は、地域との関わり合いが薄くなりがちですが、積極的に外にでる努力が必要だと思いますね。こまめに地域の子育ての情報を探すのも方法。とにかく悩みをひとりで抱え込まないこと。子育てって、思い通りにならないのが常。同じような悩みを交換すれば、マニアック通りに「かなくとも、「ああ、これで大丈夫なんだ」と思えます。

子育ての不安はどんなところから生まれるのですか。

A

「うれしく」と自分が納得できない状況があるのだと思いますよ。それは自分の子どもと他人の子を比べる傾向があるからだと思えます。他所の子より自分の子どもが劣っていると必要以上に感じることが、不安をあおっているのです。勉強のさせ方にも、その傾向は表れています。小さな頃から「英才教育」なるものに子どもを駆り立てる親も、きっとそんな不安の感覚にどうわかれているかもしれません。



中西美沙子プロフィール

教育コーディネーター。執筆・講演活動の傍ら、文章教室「スコーレ」・画廊「キューブ・ブルー」（浜松市中区元城町）を主宰。文章教室「スコーレ」では、小学生から大人まで幅広い層を対象に、ただ書き方を教えるのではなく、「この時代をどのように生きるか」を見つめさせるような試みをしています。

お問い合わせ先：Tel.053-456-3770
ホームページは [中西美沙子](#) 検索



今は、核家族化が進んだせいでショック。子育ての不安を、多くのお母さんたちから聞くのですが。

A

確かに、不安の時代ですね。講演に行くと、質問からそれを感じます。子育てのマニアック本は本屋さんへ行けば迷うほどあります。読むほどますます不安は増すのではなくかしり。子育てに特効薬はないですからね。これさえあればうまくいく、などといつも最初からなっています。むしと地道なそして積み上げてゆくものですね、生活の中で。

Q

